

令和 3 年 2 月 1 日

令和 3 年度 入 学 試 験 第 1 回 午 前 社 会

京 華 女 子 中 学 校

1 次の文章を読んで、あとの問に答えなさい。

いま私たちがくらしている社会では、グローバル化が進み、価値観が多様化しています。そのような社会の中では、お互いに相手の意見に耳を傾け、相手の気持ちや感情を尊重することや、お互いに協力していくことが大切です。

古くから、人類は協力し合うことで、生活や社会を成り立たせてきました。

縄文時代は、狩猟・採集・漁によって食料を得る社会でした。男性は動物を狩り、女性は植物を採集するなど、仕事を分業しながらお互いに協力していたと考えられています。青森県の三内丸山遺跡では、大きな建物の跡や、多くの大人の墓や子どもの墓が見つかったため(1)ことがわかっています。

世界に目を向けてみると、今からおよそ 7000 年前の中国では、大河の流域であわやきびの畑作や、a) 稲作が始まりました。これらの作物の栽培と収穫には多くの人手が必要とされること、そして作物の収穫が増えたことで人口が増え、中国では早くから都市が形成されました。b) 古代ギリシャのアテネでは、政治について話し合う集会が開かれ、参政権をもつ市民全員が参加して、政策などを多数決で決めていました。

権力者や指導者が、人々に協力と呼びかけることもありました。聖徳太子は 604 年に十七条の憲法を定め、その中で「和を大切に、さからったり争ったりすることがないように心がけなさい」という心得を豪族たちに示しました。鎌倉時代には、(2)とき、源頼朝の妻である北条政子が御家人たちに連帯と呼びかけ、これに応じた御家人たちは強く団結しました。このように、c) 権力者や指導者がさまざまな手段を使いながら広く人々に協力を求めることは、これまでの歴史の中で数多く行われてきました。

集会や演説は、近くにいる人どうしが協力するためには大きな効果がありました。しかし、テレビやインターネットがなかった時代に、離れた場所にいる人たちどうしが協力できるようにするためには、どのような方法がとられたのでしょうか。

遠くの地域に移動するためには、徒歩よりも早くて便利な馬(馬車)が利用されました。古代ローマでは、ローマ帝国が広い地域を支配するために、ローマを中心に各地につながる

道路がつくられ、その長さは約 8 万 5000 キロメートルにもおよびました。

道を作る以外の方法がとられた地域もあります。たとえば、古代の日本には緊急の連絡があった場合に、合図として煙や火を上げる「烽」とよばれるシステムがありました。これは、663 年に白村江の戦いで唐・新羅に敗れた後、(3)の北部から都のあった近畿地方にかけて、約 20 キロメートルごとに設置されました。

このように、昔の人々はさまざまな工夫をこらしながら、多くの人々と協力する方法を探ってきました。d) 様々な課題を抱える現代の世の中で、問題を解決していくためには人々が協力し合うことが必要です。しかし現在、世界では異なる民族同士が争い合ったり、異なる文化や価値観を持つ人を排除する風潮が広がったりしています。今こそ、人々が協力し合う姿勢が求められているのではないのでしょうか。

問 1 文中の(1)にあてはまる文章としてもっともふさわしいものを次より選び、番号で答えなさい。

- ① 多くの人々が共同生活していた ② 収穫した稲を保存していた
③ 指導者が強い力を持っていた ④ 貝がらや骨などのごみを捨てていた

問 2 文中の下線部 a) について、【資料 1】は米の生産地として有名なある都道府県の「ゆるキャラ」です。この「ゆるキャラ」がつくられた都道府県として正しいものを次より選び、番号で答えなさい。

【資料 1】



越後 柏崎の P R キャラクター「えちゴン」だゴン！
鯛茶漬や水球のまち柏崎を P R するため、イベントごとに衣装を変えながら奮闘しているゴン！
(「ゆるキャラ®グランプリ 2020」公式ホームページより)

- ① 北海道 ② 新潟県 ③ 秋田県 ④ 山形県

問3 文中の下線部b)について、次の問に答えなさい。

(1) アテネでは直接民主制にもとづいて政治がおこなわれていました。この政治体制は、現在の日本における政治でも一部取り入れられています。その場面として適切でないものを次より選び、番号で答えなさい。

- ① 国民は、最高裁判所の裁判官に対して、裁判官として適任かどうかを投票によって審査する。
- ② 国民は、国会における憲法改正の発議を受けて、国民投票を行う。
- ③ 原子力発電所の建設や市町村合併をめぐって、住民の賛成や反対を問う住民投票を行う。
- ④ 国民は、立法権を持つ国会の議員を選び、その国会が行政の中心となる首相を選ぶ。

(2) アテネでは女性に参政権は認められていませんでしたが、かつては日本でも、女性には参政権がありませんでした。日本において女性に参政権が与えられた時期として適切なものはどれですか。次の年表の①～④のうちから1つ選び、番号で答えなさい。

1889年	大日本帝国憲法の発布
☐ ①	
1925年	治安維持法の制定
☐ ②	
1945年	ポツダム宣言の受諾
☐ ③	
1999年	男女共同参画社会基本法の施行
☐ ④	

問4 文中の(2)にあてはまる文章を次より選び、番号で答えなさい。

- ① 守護・地頭が設置された
- ② 後鳥羽上皇が兵をあげた
- ③ 御成敗式目が制定された
- ④ 元軍が攻めてきた

問5 文中の下線部c)について、【資料2】は、1943年7月17日の朝日新聞にのせられた、子ども向けの宣伝です。この【資料2】について述べた下の【説明文】中の(ア)～(ウ)にあてはまる語句を、それぞれ答えなさい。

【資料2】



【説明文】

1941年に日本は(ア)とイギリスに宣戦布告し、太平洋戦争が始まりました。初めのうちは戦争を優位に進めた日本でしたが、しだいに戦局が悪化すると、国民の生活は苦しくなりました。(イ)の生産力は減り、飢えに悩まされるようにもなりました。そうした中で、(イ)に代わる食料として(ウ)を食べることが呼びかけられました。国民は苦しい生活を乗りこえて、戦争のために協力することを求められたのです。

問6 文中の(3)にあてはまる地方名を次より選び、番号で答えなさい。

- ① 九州^{きゅうしゅう}地方 ② 四国^{しこく}地方 ③ 関東^{かんとう}地方 ④ 東北^{とうほく}地方

問7 2020年には、感染症予防のために、マスクの着用やソーシャルディスタンスの確保などについて、人々の協力が求められるようになりました。次の【資料3】は、川越^{かわごえ}駅のベンチに貼られた、ソーシャルディスタンス^はの確保を人々にうたえるチラシです。川越市の名産であるサツマイモを描いたチラシをベンチに貼ることで、川越市の人々がそこに座らないように工夫したものです。この事例をヒントに、あなたはこれから、中国^{ちゅうごく}・四国^{しこく}地方にある県で、ソーシャルディスタンスをうたえるチラシを作ると仮定します。あなたなら、どのようなチラシを作って、人々にソーシャルディスタンスをうたえますか。中国・四国地方から県と代表的な農作物を一つ選び、解答欄に合うようにイラストと言葉を書きなさい。

※ ソーシャルディスタンス……人と人との間の距離^{きょり}のこと。

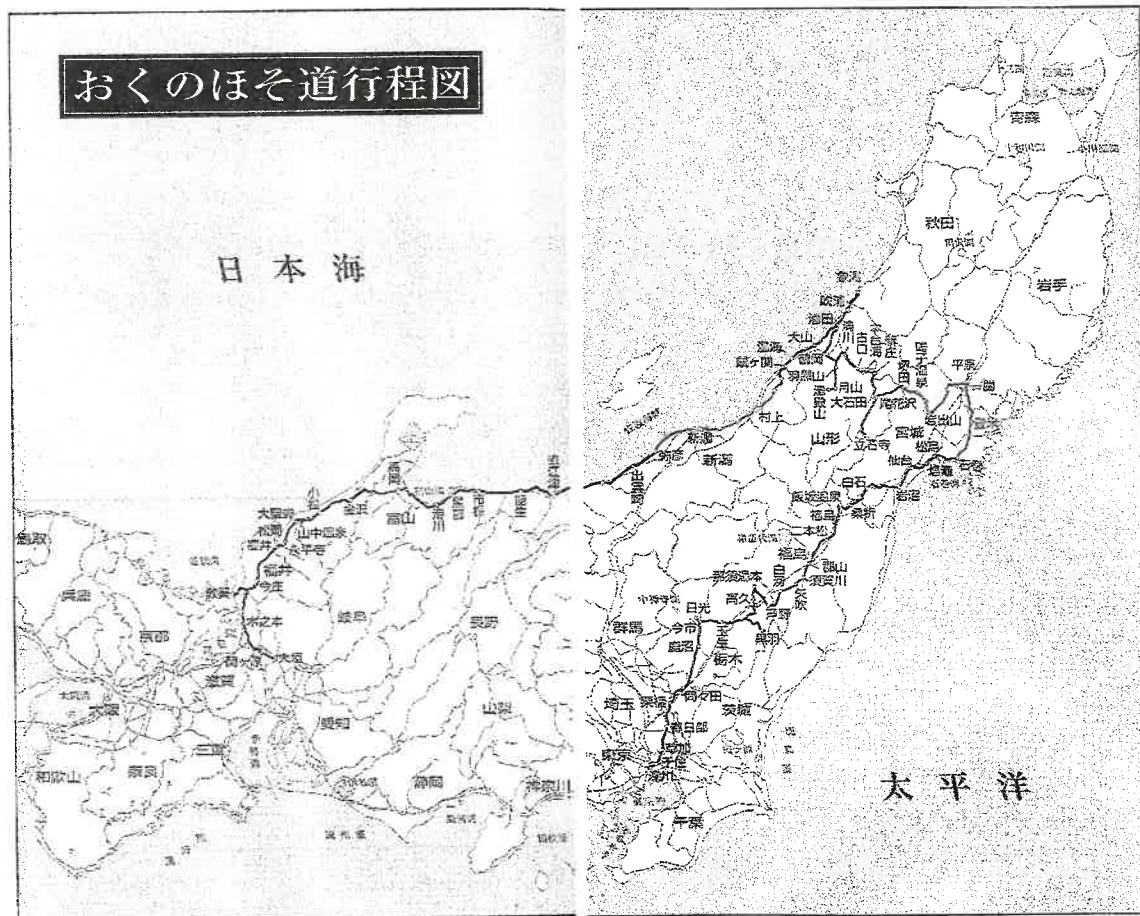
【資料3】



- ② 次の文は、京子さんが夏休みの自由研究として作成した『歴史新聞』の文面です。文面は、ある歴史上の人物の視点で、その人物が実在した当時から現代を説明する形式で書かれています。よく読んで、あとの問いに答えなさい。

私は、まだ携帯電話も正確な地図でさえも満足にない a) 江戸時代に、弟子の河合曾良とともに、現在の東京都・江東区の深川から北関東・東北・北陸を経て、岐阜県の大垣まで「おくのほそ道」の旅に出ました。日本の野や山、海辺の美しさやそれらをつくった神の素晴らしさを思い、風情を愛する人の心にふれたいと思ったことがきっかけでした。当時の旅は、盗賊・病気・天候などが旅人を苦しめました。いつ命を落とすか分からない恐怖が、旅にはつきものだったのです。それが 21 世紀の現代では工業化・情報化も進み、旅はずっと快適で安全なものとなりました。

【図 1】



(芦原伸『鉄道 おくのほそ道紀行 週末芭蕉旅』より引用)

【図 1】は私が、旅をしたルートを地図に表したものです。例えば、私は旅の第一の目標を白河の関に決めましたが、たどり着いたのは東京を出発してから約 1 か月後でした。それが今では、b) 新幹線とバスで 2 時間ほどあれば着いてしまうのです。

いっぽうで、技術が発達したからこそその悩みも表れてきていますね。私が旅した各地でも、20 世紀から現在にかけて c) さまざまな社会問題が発生しているようで驚きました。d) 私が暮らした時代はもっと物を大切に、環境を大切に、自然と共存していたように思います。必要以上に便利な生活を追求するような時代はもう終わりにしましょう。

問 1 文中の下線部 a) について、「私」が生きていた時代の世の中の様子としてあてはまるものを次より選び、番号で答えなさい。

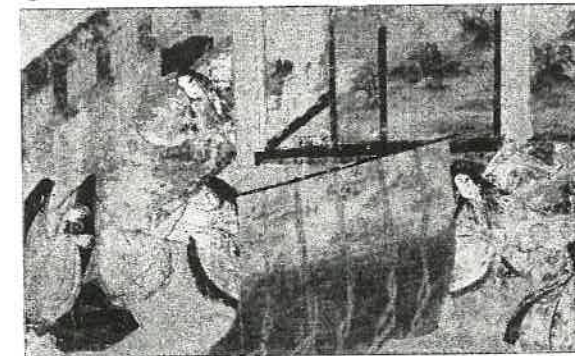
①



②



③



④



問 2 文中の下線部 b) について、この新幹線の名称を答えなさい。

問3 文中の下線部c) について、下のカードA～Dは日本各地で起きた社会問題を表したものです。

カードA

福島県では、東日本大震災の際に原子力発電所が停止した。原子力発電の安全性を疑問視する声が出て、日本の電力割合は大きく変化した。

カードB

琵琶湖では 1970 年代にアオコ※の大量発生が問題になった。これは、高度経済成長期に工業排水や生活排水がたれ流しにされたことが原因である。

カードC

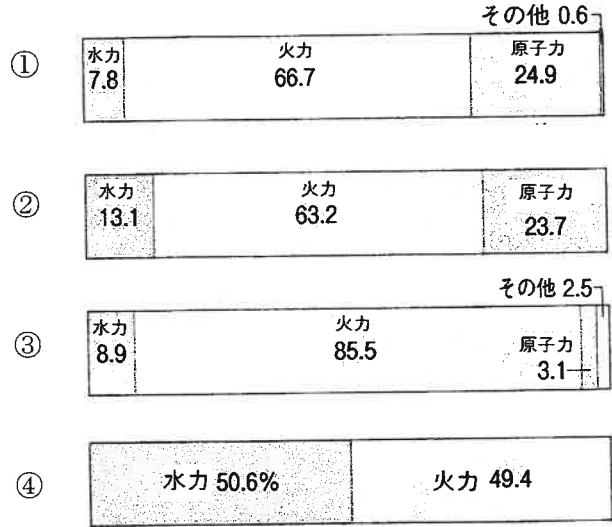
秋田県の山形県側の県境には鳥海山があり、青森県側の県境には世界遺産にも認定されているブナの原生林がある。この森が現在、少しずつ縮小している。

カードD

三陸海岸にはリアス海岸の地形が広がっており、養殖漁業に適している。近年の日本の漁業は遠洋・沖合などの「とる漁業」の割合が減り、漁獲量も減少した。

※ アオコ……養分が多くなりすぎた湖などで大量発生した藻類のこと。

(1) カードAの波線部について、次の①～④のグラフは 1950 年から 2018 年の日本の電力構成をそれぞれ表したものです。古いものから順番に並びかえなさい。



(2) カードBの波線部について、この時期に起きた公害について説明した次のアとイの文章の正誤の組合せとして正しいものを次より選び、番号で答えなさい。

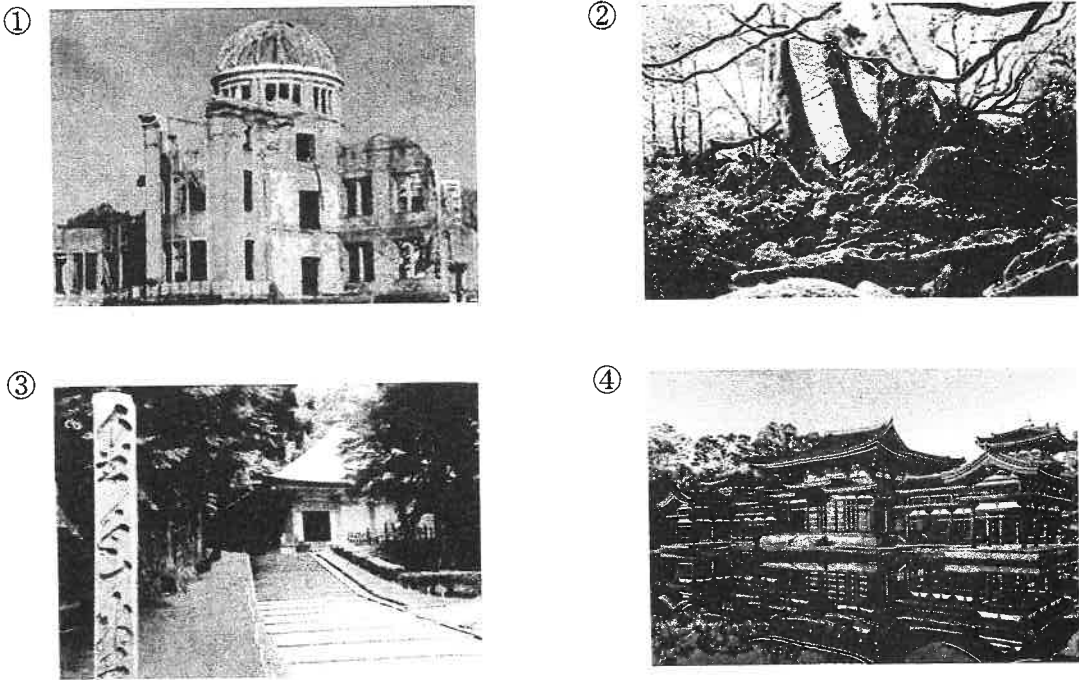
- ア 富山県の神通川では、工場で処理しなかった水が川に流れ込んでイタイタイ病が発生した。

イ 新潟県内にある水俣湾に、カドミウムが流れ込んで新潟水俣病が発生した。
- ① ア-正 イ-正 ② ア-正 イ-誤

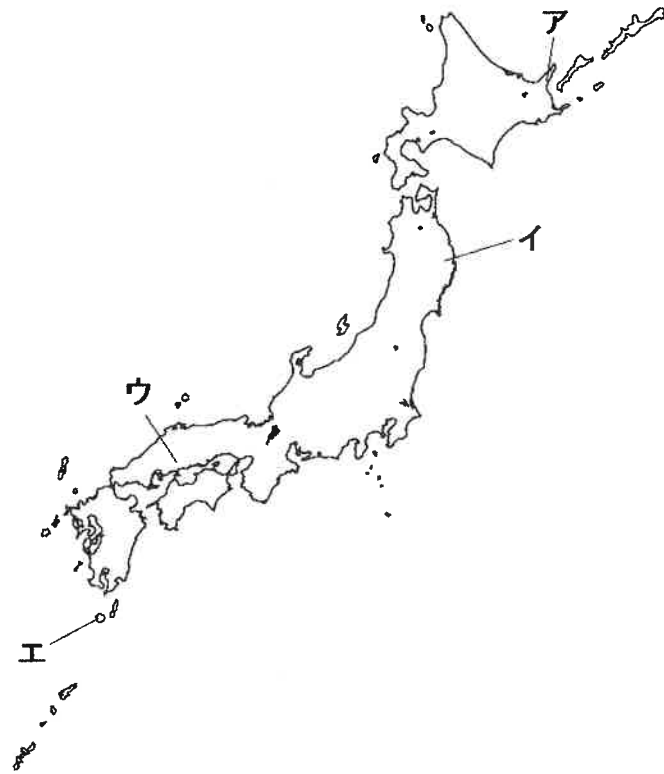
③ ア-誤 イ-正 ④ ア-誤 イ-誤

(3) カードCの波線部について、次の【写真】と【地図】を参考に、日本の世界遺産の写真と位置の組合せとして正しいものを3組作り、答えなさい。ただし、写真、地図にはそれぞれ組合せにならないものが1つずつあります。

【写真】



【地図】



(4) カードDの波線部について、次の文の空欄にあてはまる言葉を次より選び、番号で答えなさい。

近年の漁業は変化が目まぐるしい。日本は島国である特性から、古くより漁業が発達してきた。大きな転機は1973年のオイルショックである。産油国は輸出を規制し、これにより原油の価格が ため、先進国では深刻な影響を受けた。

- ① 高くなった ② 低くなった ③ 変わらなかった

問4 文中の下線部d) について、京子さんのクラスでは、「物を大切に、環境を大切に」をテーマにした授業を行うことになりました。次の授業の展開をよく読んで、会話文の空欄にあてはまる文を答えなさい。

先生：京子さんの歴史新聞はおもしろく構成されていましたね。新聞中の「私」が現代の日本人にうったえかけていた内容について、京子さん、もう少し補足してください。

京子さん：はい。江戸時代は「もったいない」を合言葉として、よく資源の有効活用をしていたといいます。それに比べると、現代は物をすぐには買い換えたり、天然由来の素材を使わなかったりすると感じたので、「私」に疑問を投げかけてもらうことにしたのです。

華子さん：私は、外国の人でも「もったいない」を「MOTTAINAI」と、日本語と同じ発音、同じ意味で使っていると聞いたことがあります。そんな日本を代表するような考えが、私たちの時代にうすれるのは悲しいことだと思います。

先生：確かにそうですね。では、今日のテーマである「物を大切に、環境を大切に」を実践するためにはどうしたらよいでしょうか。みんなにもできる、何か良い取り組みはありますか。

華子さん：私は、身近な取り組みの1つとして、

(1) ができると思います。
それによって (2) と考えられます。

京子さん：それは素晴らしいわ！「MOTTAINAI」の精神をよく表せているわね。

先生：活発な学び合いができましたね。では、さっそく今日からみんなで取り組んでみることにしましょう。

問5 文中の「私」とは誰のことか、答えなさい。

出身校	区 市立 私	小学校	受験番号	氏名	ふりがな	得点
-----	--------------	-----	------	----	------	----

1	問1			
	問2			
	問3	(1)		
		(2)		
	問4			
	問5	(ア)	(イ)	
		(ウ)		
問6				
問7	()県民は()を踏(ふ)んだりしません。			
2	問1			
	問2	新幹線		
	問3	(1)	→ → →	
		(2)		
		(3)	【写真】 【地図】 【写真】 【地図】 【写真】 【地図】	
		(4)		
	問4	(1)		
(2)				
問5				